

多様性スポーツ班メンバーによるうつしの祭の感想

多目的スポーツ班①さん

今までまとめて練習してきたことを発表できました。多様性スポーツ班として、今回は高齢者スポーツについてまとめました。まず実際に備品を借りて体験し、大変さを学びました。

高齢者スポーツの施設、いきいきプラザにも伺い、高齢者の方とボッチャをしました。他にも施設を案内してもらったり、お話も聞けました。「ボチャリング」というボーリングとボッチャを混合した新しい遊びも知りました。ボチャリングの面白さを知り、私達はボチャリングをうつしの祭で展示することにしました。ペットボトルに点数を書いてピンにしました。そして、高齢者体験のできるセットも置き、ボチャリングコーナーを設けました。

うつしの祭本番では、実行委員や部活動などでドタバタしてしまいました。が、総合学習の発表では、今まで調べてまとめたことをきちんと発表できました。ボチャリングコーナーも、色々な方が体験してくださいました。このうつしの祭を通して、高齢者スポーツについてたくさんの方に知ってもらえてよかったです。次年度は、多様性スポーツの中でも他の障害などについて調べたいです。

多目的スポーツ班②さん

私は、主に高齢者スポーツについて調べました。その中で頑張ったことは、調べたことをまとめることです。たくさん調べたし、聞いたことをスライドにうまくまとめるのは大変でした。そして、若葉いきいきプラザに行き、高齢者の方と一緒にボッチャをしました。高齢者の方も私達も楽しめるようなルールで行うことで楽しくやることができました。そして、係長さんにも話を聞き、高齢者の方に楽しんでもらいたいと思っていると聞き、私も高齢者の方に楽しんでもらえるような何かをやりたいと思いました。うつしの祭でボチャリングというゲームの体験コーナーを設けました。小学生や中学生にはやってもらえましたが、高齢者や保護者の方にはやってもらえなかったなので、次は高齢者の方や保護者の方にもやってもらえるようなゲームを行いたいと思いました。